令和7年度事業報告書

1　法人運営

【　収入額33,229,700円　支出額36,594,447円　】

法人の業務執行の決定機関である理事会（4回）、運営に係る重要事項の議決機関である評議員会（3回）、理事の職務執行及び法人の会計監査（1回）、評議員の選任・解任を決議する評議員選任解任委員会（1回）、表彰及び地域福祉を推進する地域福祉推進大会（1回）を開催した

1　理事会

	議　題
第1回理事会 令和7年5月26日 豊後高田市役所 302会議室	(1)令和6年度事業報告及び収支決算並びに監査報告の承認（案）について (2)社会福祉法人豊後高田市社会福祉協議会給与及び退職手当金支給規程の一部改正（案）について (5)令和7年度第1回評議員会の招集（案）について
第2回理事会 令和7年6月18日 豊後高田市役所 302会議室	(1)社会福祉法人豊後高田市社会福祉協議会会長の選任（案）について (2)社会福祉法人豊後高田市社会福祉協議会副会長の選任（案）について (3)社会福祉法人豊後高田市社会福祉協議会常務理事の選任（案）について (4)社会福祉法人豊後高田市社会福祉協議会評議員選任・解任委員の選任（案）について (5)社会福祉法人豊後高田市社会福祉協議会評議員候補者の選任（案）について (6)令和7年度第1回評議員・選任解任委員の招集（案）について
第3回理事会 令和7年10月6日 豊後高田市役所 コスモスホール	(1)令和7年度第1次補正収支予算（案）について (2)社会福祉法人豊後高田市社会福祉協議会定款の一部変更（案）について (3)社会福祉法人豊後高田市社会福祉協議会経理規程の一部改正（案）について (4)社会福祉法人豊後高田市社会福祉協議会給与及び退職手当金支給規程の一部改正（案）について (5)令和7年度豊後高田市地域福祉推進大会被表彰者の選考（案）について改正（案）について (6)令和7年度第2回評議員会の招集（案）について
第4回理事会 令和8年2月27日 豊後高田市役所 コスモスホール	(1)令和7年度第2次補正収支予算（案）について (2)令和8年度社会福祉法人豊後高田市社会福祉協議会事業計画（案）及び収支予算（案）について (3)社会福祉法人豊後高田市社会福祉協議会定款の一部変更（案）について (4)社会福祉法人豊後高田市社会福祉協議会役員等の報酬基準の一部改正（案）について (5)社会福祉法人豊後高田市社会福祉協議会評議員費用弁償基準の一部改正（案）について (6)社会福祉法人豊後高田市社会福祉協議会給与及び退職金手当金支給規程の一部改正（案）について (7)令和7年度第3回評議員会の招集（案）について

2　監査

令和7年5月16日 老人憩いの家	令和6年度決算外部監査について
令和7年5月16日 老人憩いの家	令和6年度決算内部監査について

2 監査

令和7年5月16日 老人憩いの家	令和6年度決算外部監査について
令和7年5月16日 老人憩いの家	令和6年度決算内部監査について

3 評議員会

第1回評議員会 令和7年6月11日 豊後高田市役所コスモスホール	(1)令和6年度事業報告及び収支決算並びに監査報告の承認(案)について (2)社会福祉法人豊後高田市社会福祉協議会理事及び監事の選任(案)について
第2回評議員会 令和7年10月17日 豊後高田市役所101会議室	(1)令和7年度第1次補正収支予算(案)について (2)社会福祉法人豊後高田市社会福祉協議会定款の一部変更(案)について
第3回評議員会 令和8年3月10日 豊後高田市役所302会議室	(1)令和7年度第2次補正収支予算(案)について (2)令和8年度社会福祉法人豊後高田市社会福祉協議会事業計画(案)及び収支予算(案)について (3)社会福祉法人豊後高田市社会福祉協議会定款の一部変更(案)について

4 評議員選任解任委員会

令和7年7月3日 真玉老人憩いの家	(1)社会福祉法人豊後高田市社会福祉協議会評議員の選任(案)について

5 大会等

令和7年11月14日 コスモスホール	令和7年度豊後高田市地域福祉推進大会

6 社協会員会費納入状況　令和7年度会費納入額 3,185,800 円

本会の事業や活動に賛同いただける会員の増加を図り、その会費を地域福祉活動の財源としました

(1) 一般会費(1口 500円)

地区名	口数	金額
高田地区	4,275口	2,134,800円
真玉地区	919口	459,500円
香々地地区	951口	475,500円
合計	6,145口	3,069,800円

(2) 賛助会費(1口 2,000円)

	口数	金額
賛助会費	58口	116,000円
合計	58口	116,000円

7 社協に対する寄附状況

(1) 現金寄附

種　　目	件　数	金　　額
香典返し	92件	2,018,000円
一般寄附	14件	92,500円
合　　計	106件	2,110,500円

(2) 物品寄附

種　　別	台 数	備　　考
電動ベッド一式	1台	戴星学園寄贈 177,830 円相当

※ (1)現金寄附 2,110,500円＋(2)物品寄附 177,830円＝寄附金収入 2,288,330円

8 生活福祉資金貸付事業(県社協受託事業)

在宅福祉及び社会参加の促進を図ることを目的とし、低所得者や高齢者、障がい者に対して、生活意欲の助長促進を図り安定した生活を送れるよう、貸付手続きの支援や相談援助を実施しました。

(1) 貸付実績(通常貸付)

貸付資金名	件 数	金 額
緊急小口資金	8件	760,000円
合　計	8件	760,000円

(2) 特例貸付(フォローアップ支援)

コロナの影響により、一時的に収入が減少した世帯にコロナ特例として貸し付けた方で、償還が困難な方などに対して相談援助等を実施しました。

9 フードバンクおおいた

生活に窮迫した世帯及び食べ物に困っている相談者に対して支援を行いました。

また、こども食堂（４団体）へ定期的に食品の提供支援を行いました。

提供件数	２２件	生活困窮者や子ども食堂へ	食品・飲料など
寄贈者：個人	７名	食品・缶詰・レトルト食品など	
寄贈者：団体	５団体	イオン九州豊後高田店・豊後高田ライオンズクラブ 浄土真宗本願派国東中組仏教壮年会 大分銀行高田支店・豊後高田市役所	

10 福祉機器貸出

介護用ベッドや車いすを無償で貸出し、日常生活上の便宜を図ると同時に日常生活に必要な機能の維持向上を図り、社会参加の促進、家族の介護負担の軽減を図りました。

福祉機器名	令和8年3月の保有台数等		
	保有台数	貸出台数	在庫数
電動ベッド	98台	95台	3台
車いす	46台	44台	2台

11 支えあい地域づくり事業(市委託)

日常生活において、自分たちだけではできないちょっとした困りごとを、ボランティアの方が可能な範囲で代行する有償サービスを真玉地区で行い、また新規エリアとして香々地三重地区、東都甲地区にて発足式及び活動を行いました。

○ちょこっとお助け隊活動実績　　ボランティア登録数３８名　　活動回数延べ１５８回

12 企画広報事業

【 収入額1,096,000円 支出額1,334,301円 】

地域福祉を行う社会福祉協議会への理解や認識をしていただくと同時に社会福祉協議会が行うサービスの周知のために、広報誌「社協だより」の発行を致しました。

「社協だより」 3ヵ月に1回で年4回発行(全戸配布)

13 調査・研究事業

【 収入額0円 支出額0円 】

社会福祉を目的とする事業に関する調査や研究等を行います。

今年度は実施がありませんでした。

14 助成事業

【 収入額3,260,000円 支出額3,240,000円 】

各福祉団体や協力校等の関係機関に助成を行いました。

15 心配ごと相談事業(市受託事業)

【 収入額247,000円 支出額247,000円 】

民生委員の中から18名を相談員に委嘱し、月3回各地区(高田、真玉、香々地)にて、無料で市民の悩みや相談を受け付けました。

相談件数

内　　容	心配ごと相談	法律相談	合　　計
相談件数	4件	4件	8件

令和7年7月16日 弁護士による法律相談会(県社協顧問弁護士 三井嘉雄氏)

16 日常生活自立支援事業(県社協受託事業)

【 収入額2,644,111円 支出額4,986,913円 】

認知症高齢者、知的障がい者、精神障がい者等で、日常生活を送る際に、何らかの援助が必要な方に、自立した生活を送る為の援助を行います。

生活支援員を派遣し、福祉サービス利用支援、契約や手続きの援助、日常的な金銭管理や書類の預かりなどを行いました。

(1) 生活支援員　　4名

(2) 日常生活自立支援利用者数　４０名　　支援回数５６１回

(前年度　４０名　　５６１回)

(3) 研修会

６月１３日　日常生活自立支援事業新任担当職員研修会　１名

９月２９日　日常生活自立支援事業今後に向けたあり方検討会　２名

17 ボランティア活動事業

【 収入額66,150円　支出額68,482円 】

(1) 災害ボランティアセンター及び豊後高田市災害ボランティアネットワーク

市内にて大規模災害発生時、速やかに災害ボランティアセンターの設置・活動ができるよう豊後高田市災害ボランティアネットワーク会員を含めた災害ボランティアセンターの運営訓練を実施しました。

また、佐賀関大火災時では、災害ボランティアセンター支援として職員2名を派遣しました。

6月 6日　大分県災害ボランティアセンター第1回運営スタッフ研修会　4名参加
6月27日　豊後高田市災害ボランティアセンター研修会　27名参加
7月24日　社協内職員災害ボランティアセンター研修　職員参加
1月10日　佐賀関大火災災害ボランティアセンター派遣　2名派遣
3月19日　大分県災害ボランティアセンター第2回運営スタッフ研修会　2名参加

(2) 災害ボランティアセンター事前登録者

市内で災害が発生した場合などに災害ボランティア活動を迅速かつ効果的に行えるよう災害時に活動する災害ボランティアの事前登録者を募集しました。

○災害ボランティア事前登録者数　13名

(3) 2025年夏のボランティア体験月間

夏休みを中心に、市内生徒・学生がボランティア体験することにより、ボランティア活動への積極的な参加を促進し、体験受け入れ事業所と参加者の調整等を行いました。

参加事業所　20施設　　参加者数　31名　　期間7月19日～8月31日

18 安否確認見守りネットワーク事業

【 収入額1,500,000円　支出額4,041,518円 】

市内在住の80歳以上のひとり暮らし高齢者及び心身障がい者の方を対象に、自宅に人感センサーを設置し、毎日センサーの反応状況確認を行い、安否の見守り確認を行いました。

(1) 設置実績

今年度設置件数	総設置件数
26件	337件

(2) センサー無反応処理実績

対応内容	電話で確認	協力者訪問確認	社協職員訪問確認	その他	合　計
年間延件数	997件	58件	70件	10件	1,135件

19 地区社会福祉協議会・サロン活動推進事業

【 収入額3,939,300円　支出額8,050,465円 】

地域の住民の支え合いによる地域福祉課題の解決及び誰もが安心して暮らせる地域づくりの推進を行い、現在6カ所(東都甲・西都甲・田染・草地・呉崎・水崎)設置しております。

事業内容としては、ひとり暮らし高齢者弁当配布、年賀はがきの作成、認知症講座を実施しました。

(1)サロンの活動推進

自治会単位を基本に地域の方々が集まりやすい場所(公民館、集会所等)で介護予防・安否確認閉じこもり防止・生活課題の把握等を目的として、サロンの設置推進を図りました。

また、サロンの代表者を対象に研修会を実施しました。

令和5年度	92か所
令和6年度	94か所
令和7年度	102か所

○ 6月5日　サロンリーダー研修会開催

20 高齢者生きがい対応型デイサービス事業(市受託事業)

真玉【 収入額3,356,520円　支出額7,543,964円 】

香々地【 収入額3,701,800円　支出額7,159,453円 】

介護保険非該当の高齢者に対する日帰りのデイサービスで血圧・体温測定などの体調管理、昼食や入浴、レクリエーションなどのサービスを提供し、自立生活の助長、孤立感の解消や心身機能の維持向上を図りました。

○ 利用対象者 ： 65歳以上の介護保険非該当の高齢者、利用料は700円

	事業所	令和５年		令和６年		令和７年	
実績		登録者数	延人数	登録者数	延人数	登録者数	延人数
	周防苑	330	1,203	277	1,026	344	1,011
	ふれあい館	497	1,602	380	1,334	305	1,115

21 生活支援ハウス事業 (市受託事業)

【 収入額27,822,053円　支出額29,993,827円 】

豊後高田市内に住む高齢者に対して、介護支援機能・居宅機能及び交流機能を総合的に提供することにより、高齢者が安心して健康で明るい生活を送れるように支援し、同時に福祉の増進を図りました。

実績	令和５年	令和６年	令和７年	備　考
	１９．９名	１８．５名	１８．６名	定員20名

22 生活管理指導員派遣事業

【 収入額742,104円　支出額1,670,644円 】

６５歳以上の市民のうち、介護保険非該当または事業対象者に対して、日常生活における家事等の支援及び指導を実施しました。

実績		令和５年	令和６年	令和７年
	実人数	７．４人	８．２人	８．４人
	利用回数	３３８件	３７８件	３９６件

23 障害者総合支援事業

【 収入額4,092,230円　支出額3,704,384円 】

(1)障害福祉サービス事業の実施

障がいのある方を対象として、利用者の居宅に訪問し、入浴・排泄・食事等の身体介助や調理、洗濯、買い物等の家事支援及び生活に関する相談や助言等のサービスを提供しました。

実績		令和５年	令和６年	令和７年
	実人数	７人	７．５人	７．２人
	利用回数	１，００２件	９８５件	８６３件

（２）移動支援事業の実施

屋外での移動に困難がある障がい者・児について外出のための支援を行いました。

実績		令和５年	令和６年	令和７年
	実人数	１．７人	１．３人	２．０人
	利用回数	２９２件	２４３件	２０９件

24 居宅介護支援事業

【 収入額22,235,585円　支出額22,341,485円 】

介護支援専門員が利用者の介護予防サービス支援計画および居宅サービス計画の作成やサービス給付管理などを行いました。

（1）避難行動要支援者名簿及び個別避難行動計画作成事業について

	令和５年	令和６年	令和７年	備　考
実績	４件	８件	６件	委託料@4,125円

（2） 介護予防支援について

	令和５年	令和６年	令和７年	備　考
実績	８９件	１２４件	２１６件	委託料@4,375円

（3）介護予防・日常生活支援総合事業について

	令和５年	令和６年	令和７年	備　考
実績	５７件	５７件	７１件	委託料@4,375円

（4）居宅介護支援について

	令和５年	令和６年	令和７年	備　考
実績	１，３８４件	１，４４６件	１，３００件	要介護1～2@10,860円 要介護3～5@14,110円

（5）住宅改修理由書作成について

	令和５年	令和６年	令和７年	備考
実績	１件	１件	４件	委託料@2,000円

25 訪問介護事業

【 収入額20,609,447円　支出額21,166,790円 】

介護保険給付対象サービスとして、利用者の居宅に訪問介護員を派遣して、利用者に対して入浴・排泄・食事等の身体介護、自立生活支援、重度防止のための見守り的援助の身体介護、調理、洗濯、掃除、買い物等生活援助サービスを提供しました。

		令和５年	令和６年	令和７年
実績	実人数	５４．４人	４８．８人	５４．４人
	利用回数	７，４２２件	５，３９７件	５，２８５件

26 通所介護事業

真玉【 収入額31,014,066円　支出額32,133,901円 】

香々地【 収入額28,440,947円　支出額21,965,924円 】

介護保険適用の利用者に対し、日帰りのデイサービスで血圧・体温測定などの体調管理と昼食や入浴、入浴、昼食や入浴、レクリエーションなどのサービスを提供し、自立生活の助長、孤立感の解消や心身機能の維持向上を図りました。

	事業所	令和５年		令和６年		令和７年	
		登録者数	延人数	登録者数	延人数	登録者数	延人数
実績	周防苑	517	3,513	551	3,606	614	4,364
	ふれあい館	612	4,398	572	4,608	529	4,538

27 地域包括支援センター事業

【 収入額62,326,180円 支出額62,431,202円】

介護予防・日常生活支援総合事業

高齢者実態把握調査、基本チェックリスト等で把握された要支援者、事業対象者の方や、総合相談で受け付けた方に対し、自立支援及び生活機能の維持・向上(低下予防)に資するプログラムを案内、決定します。

(1)訪問型・通所型サービス(従前)

課題分析や目標設定およびケアプラン作成、サービス実施状況の確認や評価を行いました。

		令和5年	令和6年	令和7年
実績	包括支援センター	647件	721件	824件
	居宅(業務委託)	161件	171件	179件

(2)元気アップ教室(通所型)

生活機能改善のため、ストレッチや筋力トレーニング等、運動機能向上プログラムを行いました。

実績	令和5年	令和6年	令和7年	備 考
	63件	41件	47件	1クール1回/週×3ヵ月

(3)はつらつ健脚教室(通所型)

リハビリ専門職の指導のもと、介護予防の体操や運動等を行い、習慣化を目指しました。

実績	令和5年	令和6年	令和7年	備 考
	69件	72件	74件	1クール1回/週×3ヵ月

包括的支援事業

(1)総合相談支援事業

介護保険や福祉サービス等の公的な制度や民間サービスの紹介、利用支援を行い、相談内容により、多職種や関係機関との連携を図り対応しました。

実績	令和5年	令和6年	令和7年	備 考
	244件	246件	281件	

(2)包括的・継続的ケアマネジメント支援業務

包括的・継続的ケアマネジメントを実現するため、地域における連携・協働の体制づくりや介護支援専門員同士のネットワーク構築の支援を行いました。

実績	令和5年	令和6年	令和7年	備 考
	22件	24件	21件	地域ケア会議等の開催

(3)権利擁護

複合的な課題を抱える個人や世帯に対して、訪問や調整を行い、課題の整理や解決に向けた対応を行いました。

実績	令和5年	令和6年	令和7年	備 考
	—	7件	9件	

(4)在宅医療・介護連携推進事業

医師の参加を得て、医療依存度の高いケースを医療的な知見をくわえた多角的な視点から検討を行いました。

その他、在宅医療介護連携について良好な取り組みを行っている関係医療機関から情報を得て、地域包括ケアシステム構築に向けた連携等について、共通認識を持つことができました。

(5)生活支援・体制整備事業

研修会等に参加し、先進的に取り組んでいる自治体の事例報告や生活支援コーディネーターとしての動きや活動、住民や各種団体との協議体の設置方法を学んだ。

また、SCカフェを通じて、各自治体の生活支援コーディネーターの声を直接確認しました。

(6)認知症総合支援事業

認知症初期支援チーム員として、認知症疾患医療センターや市役所職員と協働し困難事例解決に向けた訪問、ケース会議(月1回)等を行い、関係機関との連携を図りました。

○令和7年度介入事例17件

認知症サポーター養成講座や認知症講座等の企画、運営を行い、認知症VR体験会やSOSネットワーク捜索模擬訓練の実施に携わり、認知症及び関連事業の普及活動を行いました。

また、認知症の方やご家族の直接的な相談対応や専門医等への受診勧奨、同行支援や医療センター等の会議に出席し情報共有や検討を行いました。

さらに認知症カフェを開催して認知症の方の通いの場づくりを行いました。

○桂川オレンジカフェ12回　○移動型オレンジカフェ3回

○オレンジドア視察　○認知症サポーター養成講座16回

○認知症疾患医療センター会議12回　○介入事例24件

指定介護予防支援業務

(1)指定介護予防支援業務

課題分析に基づき、介護予防サービス計画を作成し、サービス担当者会議の開催、介護サービス提供についてのモニタリング等を行い、給付管理と請求業務を行った。

		令和5年	令和6年	令和7年
実績	包括支援センター	2,109件	2,193件	2,322件
	居宅(業務委託)	474件	491件	780件

(2)居宅介護支援事業所への委託及びケアプラン評価業務

令和7年度は、居宅介護支援事業所10か所に介護予防支援の業務委託を行い、適正に計画、サービス提供されているかを確認し、必要に応じて個別に指導等を行いました。

28 在宅支援訪問介護事業

【 収入額454,320円　支出額477,237円 】

公的サービスを利用しないで有償でのヘルパー訪問を提供しました

		令和5年	令和6年	令和7年
実績	実人数	6.8人	5.3人	4.2人
	利用回数	281件	274件	118件

29 権利擁護センター事業(市委託)

【 収入額5,408,000円　支出額5,862,569円 】

認知症高齢者、精神・知的障がい者など意思決定が困難な方が成年後見制度を適切に利用できるように支援を行い、これらの人の権利を尊重し、地域で安心して暮らせるように、成年後見制度の利用促進を図りました。

(1)権利擁護支援センター活動実績

①法人後見受任件数　7件(後見3件、保佐3件、補助1件)

②新規相談件数　　41件(本人及び親族11件、関係機関22件、その他8件)

③申立支援件数　　2件

(2)委員会等の開催

8月5日　　適正利用促進協議会(地域連携ネットワーク会議)　参加者19名(うち委員8名)

3月18日　運営委員会　参加委員8名

8月5日　　第1回受任調整委員会　参加委員7名

9月22日　第2回受任調整委員会　参加委員6名

(3)研修会等の開催

11月2日　成年後見制度啓発セミナー　32名参加

9月22日　市民後見人養成講座修了者第1回フォローアップ研修　9名参加

1月28日　市民後見人養成講座修了者第2回フォローアップ研修　7名参加

(4)権利擁護支援センター広報活動実績

地域サロンでの終活講話を12か所で行い、成年後見制度や事業内容の説明のほか成年後見センターパンフレットを作成し、各関係機関へ配布するなど広報活動に努めました。

30　重層的支援体制整備事業(市委託)

【　収入額1,500,000円　支出額1,494,839円　】

対象者の属性を問わない相談支援、多様な参加支援、地域づくりに向けた支援を一体的に実施する重層的支援体制整備事業の実施に向けて、豊後高田市に最適な包括的体制構築に取り組みました。

(1)庁内連携会議等の開催

関係課等を招集した定期的な会議の開催に加え、実践的に複合的な困難ケースが発生した際の支援プランの作成や関係機関との調整を行いました。

(2)豊後高田市版・重層的支援体制の仕組みづくり

本市における困難ケースへの一連の仕組みを関係課と協議調整し、構築を図りました。

庁内連携会議の開催　　8月19日・10月21日・3月23日